

県民の日イベント 「富士山百景写真展」開催

県民の日おもてなし体験イベント協賛事業として計画し、5日間、新富士駅ステーションプラザ1Fにて、富士山観光交流ビューローとの共催にて実施しました。展示写真は、「富士山百景写真コンテスト」平成23年から平成27年までの受賞作品の中から、富士市の東から西までの撮影ポイントの写真を選び、春夏秋冬、朝昼夕夜、遠近景など厳選した24枚の写真を展示しました。

<写真展で工夫した点>

駅コンコースにポスター看板を出し、展示会場への誘導を図り、会場に天井からの吊り下げのポスター掲示した。同じフロアの送迎の待合スペースに向けて、展示写真を掲げる等ビューローの協力を得て、来場し易くしました。



<来場者の声>

・イタリア2名：京都から東京への途中下車。富士山見えなく残念、写真を見て感激した。・スペイン5名：絵葉書無料プレゼントに感激して、スペイン製帽子とハグ(抱きしめ)してくれた。・名古屋から：1週間居たが富士が見えなかった。写真展で見ることができてよかった。・横浜から：富士山写真には癒されます。・高知から：富士登山帰り。登る富士山、観る富士山。それぞれ趣がある。



静岡県東部地区観光ボランティアガイド連絡協議会 勉強会開催

「岩淵鳥居講勉強会」

7月20日「東部地区観光ボランティアガイド連絡協議会」開催の「岩淵鳥居講勉強会」に当会より11名が参加しました。

当日は「富士川ふれあいホール」に東部地区ガイド 95名が集合し、富士川ガイド協会さんの案内で、渡船場跡、小休本陣常盤邸を見学し、八坂神社では12年毎申年に開催される貴重な鳥居講勉強が出来ました。



八坂神社：奉納鳥居



小休本陣常盤邸

当会ガイド活動紹介

旧東海道吉原宿定点ガイド

大阪の「旅人企画」ツアーのお客様が、7月に入り関東地方を中心に「旧東海道吉原宿」へ大勢訪れました。

左富士神社



7月2日

左富士神社 定点ガイド

関東のお客様は7月2日に160名、7月9日には180名、7月16日には100名、7月23日には100名が来富しました。

お客様は東田子の浦駅を出発し旧東海道を西に向かうツアーで左富士神社に延べ12名が待機し、順次ウォーキングしてくるお客様を迎え宿場の所替や平家越え等途中の見所をレシーバーで紹介しました。



7月9日



7月16日

境内の一里塚



7月23日

お客様への説明は約10分間ですが、到着時間にバラつきが出ます、余裕のグループには境内の一里塚や義堤碑前でガイドしますが、遅れて到着したグループは5分程度に短縮する事が有る為。ガイド担当者は短縮案も考慮する必要があります。

永明寺ガイド



大富山永明寺

7月11日(月)関東のお客様20名を大富山永明寺に星野会員がお迎えし、永明寺の歴史等を説明しました。

吉原宿ガイドで使用した写真例



マンホール蓋



鯛屋旅館宿札



左富士絵

木之元神社 定点ガイド

7月10日は旧東海道を東に向かう関西のお客様53名を、木之元神社で星野会員がお迎えし、吉原宿の特徴、宿場制度廃止後の製紙業の発展、吉原商店街、岳南鉄道等を紹介しました。



鯛屋旅館

かぐや姫・泉の郷ガイド



8月18日(木)富士宮市「100まであるこう会」幹事3名がかぐや姫・泉の郷ウォーク下見で来富され、当会から本田・谷澤会員が出席して、湧水をメインにご案内しました。本番は10月13日で30名前後が来富予定です。

下見メンバーは複雑な道路を真剣にメモしていました。

旧東海道吉原宿ガイド用 マニュアル作成

旧東海道吉原宿定点ガイド要請が急増しており、ガイド対応者増員が当面の課題となっています、そこで中部ブロック渡辺基彦会員より経験を活かした「ガイドマニュアル」を作成して頂きましたので、今後ガイド研修に活用下さい。

「富士市観光ボランティアガイドの会」 第2回勉強会開催

「沼津市戸田の史跡を訪ねて」

7月7日(木)本年度第1回市外研修会を「沼津市戸田の史跡を訪ねて」を開催しました。バスを利用し24名が参加し「戸田ボランティアガイド」山口会長の案内で、松城家住宅、戸田塩工場、戸田造船郷土資料博物館を見学し、今後のガイドに役立つ研修になりました。



松城邸

戸田造船郷土資料博物館



戸田塩工場

研修会に参加して

梅雨の晴れ間の7月7日、蒼い海と空、それだけで幸せな気分になれる快晴の一日。国の重要文化財指定松城邸は、明治初期に建てられた和洋折衷の廻船問屋邸宅です。長閑な漁村にあって、当時としては最先端西洋建築のモダンさと、贅を尽くした松城家の財力には驚かされました。

造船郷土資料博物館では、ディアナ号の残した功績が良く解りました。民宿での昼食は、戸田ならではの新鮮な刺身やカサゴの唐揚げ等に舌鼓を打ちました。地元ガイド山口さんの熱心で詳しい説明に感謝です。 記：齊藤経子